

第6回

家族・親子のつながりを考える — 地域相談支援の経験から —

【司会】
BSN新潟放送
アナウンサー

自分の家族は普通と違うと悩んだことはありませんか？「普通」や「普通と違う」と感じる時、人は自分のものさし（＝基準）を基に区別しています。では、自分のものさし＝基準とは何でしょうか？人は平均基準と価値基準の2つの基準で「普通」を判断していると言われており、この基準は一人ひとり異なります。こうした自分自身のものさし＝基準や、家族のものさし＝基準を講演をとおして一緒に見つめなおしてみませんか。

- ◆開催日：2025年1月11日（土）
- ◆時間：10：00～12：00（受付9：30～）
- ◆定員：100名（先着順）
- ◆対象：どなたでも
- ◆講座申込締切：12月23日（月）
- ◆保育サービス締切：12月11日（水）



講師 関谷 昭吉（新潟青陵大学 福祉心理子ども学部 臨床心理学科 准教授）

博士（医学）公認心理師 精神保健福祉士。保健所、こころの健康センター、児童相談所等で相談支援業務に従事。現在は、新潟青陵大学で精神疾患や精神保健に関する講義を担当している他、自殺予防やこころの健康に関する講演も多数行っている。